**アスク薬品株式会社**

**3月更新情報**

お客様　各位

謹啓　皆様のご協力に重ねて深謝申し上げます。

2020年3月更新情報をご報告いたします。

ご質問、ご要望等ございましたら、チェックボックス◇

または記入欄にご記入の上、ご返信頂ければ幸いです。

社員一同、「元気と長寿の天秤」を基に製品の質の改善に努めて参ります。ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

敬具

2020年3月吉日

**◇変えます「仕事の質」**

**◇変えません「変化を視る秤」**





**エキナセアプルプレアと感染症予防について学術資料のご紹介：**

コロナウイルス感染拡大に伴い、社員全員で感染症予防に努めています。そこで、3月の更新情報として、エキナセアプルプレアの感染症予防に関連する論文をご紹介申し上げます。

　応用薬理**80**(5/6) 79-87 (2011)

「エキナセアプルプレア製剤※1摂取による免疫機能賦活効果」

二重盲検プラセボ対照並行群間比較試験。エキナセアを3週間継続的に摂取することによって、免疫力（特に獲得免疫系）が総合的に賦活される可能性が示唆された：

★　リンパ球数（*P*＝0.035）とヘルパーT細胞数（*P*=0.050）がプラセボ群と比べ有意に増加

★　若さの指標となる「Tリンパ球年齢」については、3週間摂取前後で2.8歳の若返りが見られた（*P*＜0.05）

★　精神ストレス（*P*＝0.027）、肉体疲労（*P*<0.001）、疲労回復（*P*<0.001）、目の疲れ（*P*<0.001）、肩こり（*P*＝0.024）、肌の状態（*P*=0.046）、便通（*P*=0.006）において3週間摂取前後で有意に改善。

目の疲れ（*P*<0.001）についてはプラセボ群と比べ有意に改善

※1　弊社にて臨床試験で用いた製剤をご提供しています。

　*Curr Ther Res.* **77**: 66 (2015)

"Effect of an Echinacea-Based Hot Drink Versus Oseltamivir in Influenza Treatment:

A Randomized, Double-Blind, Double-Dummy, Multicenter, Noninferiority Clinical Trial"

　　★ インフルエンザ初期において、エキナセアプルプレア製剤投与がタミフル®投与と臨床的に同等の

効果があり、かつ副作用が少ないことが示唆された。

　*J. Biomed Biotechnol.* (2012) Review Article

“Applications of the Phytomedicine Echinacea purpurea (Purple Coneflower) in Infectious Diseases”

エキナセア製剤のレビューから、特にエキナセアプルプレア製剤に以下の作用が示唆された。

* 細胞に無毒な濃度での気道感染の原因ウイルスの殺滅作用
* 気道感染の原因菌の殺滅作用　★　ヒト及び家畜・ペットの病原性微生物の不活化
* 上皮細胞や組織のウイルスや細菌による炎症を抑制する作用
* 特定の免疫細胞機能の調整　　★　ライノウイルスによるムチンの過剰分泌の抑制

　*Food and Agricultural Immunology* **29**: 744 (2018)

“Immunomodulatory effects of *Echinacea* and *Pelargonium* on the innate and adoptive Immunity in calves”

　★ エキナセアプルプレア(250 mg)とぺラルゴニウム(62.5 mg)を5日間摂取したところ、子牛に対する

免疫機能調整作用が確認された。

**返信先：アスク薬品(株)**FAX: 047-395-1831 Mail: [info@askic.co.jp](mailto:info@askic.co.jp) 　TEL: 047-399-7598

1. 標準品α、β、γ
2. 赤ブドウ葉乾燥エキス
3. 赤ワインA(マルベック)
4. 赤ワインB(カベルネ・ソーヴィニヨン)
5. 赤ワインC(マスカットベーリー・A\*)

\*ヨーロッパとアメリカブドウの交配から生まれた日本固有種

1. 標準品α、β、γ
2. 赤ブドウ葉乾燥エキス
3. 赤ワインA(マルベック)
4. 赤ワインB(カベルネ・ソーヴィニヨン)
5. 赤ワインC(マスカットベーリー・A\*)

\*ヨーロッパとアメリカブドウの交配から生まれた日本固有種

1. 標準品α、β、γ
2. 赤ブドウ葉乾燥エキス
3. 赤ワインA(マルベック)
4. 赤ワインB(カベルネ・ソーヴィニヨン)
5. 赤ワインC(マスカットベーリー・A\*)

\*ヨーロッパとアメリカブドウの交配から生まれた日本固有種

1. 標準品α、β、γ
2. 赤ブドウ葉乾燥エキス
3. 赤ワインA(マルベック)
4. 赤ワインB(カベルネ・ソーヴィニヨン)
5. 赤ワインC(マスカットベーリー・A\*)

\*ヨーロッパとアメリカブドウの交配から生まれた日本固有種

ご質問・ご要望等ございましたら営業窓口、又は上のFax、Mailへご返信くださいますよう

お願い申し上げます。皆様のご要望とご指導に感謝、社員一同、良い仕事をすべく努めて参ります。

貴社名（     　　　　 　　　）　御芳名（     　　　 　　）

ＴＥＬ（     　　 　　）ＦＡＸ（     　 　）日付（     　 　）

**アスク薬品株式会社**

千葉県市川市南行徳3-1-2

URL: <http://www.askic.co.jp>

ご記入ありがとうございました。

Ⓒ2020 アスク薬品株式会社

ご記入ありがとうございました。